

你好

中国語を学ぶ会
平成15年5月発行 第17号
連絡先 Tel 33-3177
神山 Fax 32-5594

盼望的春天终于来了

时间过的真快！寒かった冬、お正月が過ぎ、花見が終わったと思ったらもう5月を迎えました。まさに光阴似箭ですね。

春は物事の始まり、私たちも学好中文に向かってがんばりましょう。

重症急性呼吸器症候群(SARS)

この新型肺炎が中国を中心に猛威を振るっています。この病気を中国ではなんと呼んでいるのでしょうか。非典型肺炎 というのだそうです。

2003年3月20日 上午10時36分、不顾世界各国的反对、美国向伊拉克发动了进攻、美伊战争正式爆发。

2003年3月20日 午前10時36分、世界各国的反对を押し切ってアメリカはイラクに武力攻撃を開始し、米伊戦争が正式にはじまった。



その読み方は次の通りです
fēidiǎnxíng fèiyán

とにかく今のところその治療法が判らないので、薬効があるといわれる漢方薬(中药)を求めて薬局(药铺)の前に長蛇の列ができたり(排成长蛇阵)大変な騒ぎです。当分中国への旅行は差し控えましょう

この戦争の是非についてはいろいろなご意見があると思いますが、空襲を経験した年代の人たちにとっては、あの恐ろしさが痛いほどわかります。

ともかく、イラク国内の治安が回復し自由に物が言える民主国家が一日も早く設立されることを祈りたいと思います。

中国に新しい指導者が誕生

3月に開かれた全国人民代表大会において国家主席と首相が新しく選ばれました。これから新聞やテレビなどでもしばしば報道されることとなりますので正しい名前を覚えておきましょう。

国家主席は「胡锦涛」hú jǐntao
国务院总理は「温家宝」wēn jiābǎo
です。声調も覚えましょう。

新しい同学を迎えて

今年も新入生の歓迎と総会を兼ねた「餃子を作る会」が開催されます。

日時 5月25日(日曜)

午前9時～ 総会

10時～ 餃子を作る会

場所 中央公民館 調理実習室

会費 800円

仲間の交流と中国語の勉強のためにぜひご参加ください。

「你好」編集室より

多数の原稿ご協力ありがとうございました。次号は8月に発行を予定しておりますので、7月10日までに原稿をお寄せください。手渡しあるいはファックス(番号は上記)でお願いします。

江南四都市周遊雑感

星期三班 落合一正

最近新聞、テレビ、ラジオで中国沿海諸都市の発展・変貌ぶりがよく報道される。特に上海のそれが著しいようだ。その様子が見たいので今年の1月半ば久しぶり上海を始めとし江南の諸都市を訪れた。この前行ったのはあの天安門事件のあった直後の年、90年の1月始めであった。13年前のことである。改革開放政策が始まって12年余、南京路の人出はすごかったが、電力不足からか一般の商店はもちろん、デパートでさえ電灯はうすぐらく店内はなんとなく活気がなく、それほど豊かさも感じられなかった。

さて、今回は上海の外に蘇州、杭州、無錫を訪れた。無錫以外は再訪である。前回に較べると様変わりでどこの都市も活気に溢れていた。食事に立ち寄ったレストランは大小をとわず殆ど何処も満席、一見して中国人とわかるグループがテーブルを囲みビールを傾けていた。

1月8日予定より大分遅れ19:00時すぎ上海に着き、竣工して間もない浦東空港に降り立った。巨大な屋根を支える竜骨を思わせるような支柱、皎皎と輝く斬新なデザインの照明、畳半畳敷ほどの御影石をぎっしり敷きつめた床、ふと十数年前初めて目にした薄暗かった北京空港の光景が頭をよぎった。中国は変わったと痛感した。夜遅かったが日程の都合でバスに乗り杭州へ向かった。照明の明るい片側4車線の高速道路が暫く続く、道路の整備ぶりにも目を見張るものがあった。夜半に杭州に着いた。“上有天堂、下有蘇杭”といっても冬枯れの杭州は蘇軾の歌った“欲把西湖比西子、淡粧濃抹總相宜。”の光景には少し心淋しかった。

今回の長江デルタ各都市の旅は文字通り“走馬觀花”であったが沿海部の諸都市はどこもビル建設ラッシュの感があった。特に上海では大廈高樓が櫛比するというのはこういう光景を指すのだろうと思った。外灘から眺めたテレビ塔を中心とするライトアップされた浦東のビル群も一見の価値がある。

各地で友誼商店とか各省の研究所に立ち寄った。杭州で浙江省の友誼商店、蘇州で江蘇省淡水真珠研究所と絲綢研究所、上海では洪鴻礼坊というお茶店へ案内された。どこへ行っても日本語の上手な人が大勢いた、応対も上手だった。それだけ日本人の観光客の多いことを裏書しているようだ。尋ねると皆各自各様に一生懸命日本語を勉強しているようだった。

今度の旅行は成田から添乗員はいなかった。上海に着くと現地の中国人スタッフが出迎えてくれた。若い男女一人づつ、二人とも日本語がかなり堪能で、一切を取り仕切った。女性は助手役で私が中国語を知っているのが分かると積極的に日本語を学ぼうとしてよく話しかけてきた。いろいろ工夫して日本語を勉強しているようだった。帰国して漸くたつと彼女から次のような便りが届いた。

落合一正先生

您好!

早就收到了您的来信,可是一直太忙了,都没空给您写回信,拖到现在真是不好意思。

能在那次快乐的旅程中遇到您是我幸运的事了,您和您的夫人都很热心地教我学日语,在五日四夜地快乐中也让我学到了很多。真的很感谢。

日子过的很快,我们分开已经两个多月了,我好想念你们呢,希望能再遇到您们。

对不起,我只会用中文给您回信,不过我会努力学好日语的,争取以后能用日语给您回信。

祝您和夫人身体健康!

郑欢 上

手紙の訳文

今日は!

お便りとつくに頂きました。ずっと仕事が大変忙しくてお返事を差し上げる時間がなく、今まで延び延びになってしまいお恥ずかしい次第です。

あの楽しかった旅行中貴方に出会うことが出来て本当に幸運でした。貴方と奥様が熱心に日本語を教えて下さり、楽しかった五日間で沢山のことが学べました。大変感謝しております。

時間がたつのは早いもので、お別れしてからもう二か月ほど過ぎました。お二人を大変懐かしく思っております。またお目にかかれるよう念願しております。

中国語でしかお返事が書けず申し訳ありません。でも一生懸命日本語を勉強し、日本語で返事が書けるよう頑張ります。

お体大切に

郑欢

あれほど上手に日本語を話す彼女でも、いざ外国語で文章を書くことは難しいということが手紙を読み終えて分かった。この旅行で私自身積極的に中国人に接し、話す機会をつくって大変よい勉強になった。中国語で話すことにはかなり自信がついた。

外国語を物にする方法は何かといっても多看、多听、多説、多写です。臆することなく口に出すことです。

同学们、让我们努力学习争取学好汉语吧!

nìshuǐhángzhōu bújìnzétuì

逆水行舟, 不进则退

学問は流れに逆らって舟をやるようなもので、進まざれば後退する。

gāo qīngyì

学习逆水行舟, 一篙也不能轻易放过。

shùnlǐú qiánɡōng jìnqì

放过一篙, 就会顺流而下, 前功尽弃。

勉強は流れに逆らって舟をやるが如し、さおを安易に放してはいけない。

一旦手放せば下流に押し流されて、今までの努力がすべて水の泡になってしまうだろう。

各位朋友大概都知道中国人是过春节的吧。那么,春节究竟是怎么回事,中国人又是怎样过春节的呢?

春节是中国农历的新年,春节是春天开始的意思。因为是按旧历计算,所以每年春节的日期都不一样。

春节前,家家户户(1)都要忙着大扫除(2)买年货(3)。春节前十天左右,商店、市场到处都是买年货的人潮。在外地工作的人都尽量(4)赶(5)回家过年(6)。春节的前一天叫除夕,也叫大年夜(7)。大年夜全家人团聚(8)在一起,高高兴兴地吃年夜饭,年夜饭又叫团圆饭,是一年中最丰盛(9)的一顿家宴,在很多美味佳肴(10)中一定要有一盘鱼,这叫年年有余(11),因为“鱼”和“余”同音,年年有余就是希望来年生活富裕(12)的意思。现在随着人民生活水平的逐步提高,而今除夕的年夜饭,凡是天上飞的,地面爬的,水中游的应有尽有。如果感到麻烦,还可以不费举手之劳,干脆把年夜饭搬到酒楼饭店,过年期间,大小饭店不但不休息,反而都宫灯高悬,热闹异常。

吃完年夜饭,全家人聊着天,一边收看中央电视台的春节联欢晚会,一边等着新年的到来,这叫“守岁”。

新年一到,无论(13)在城市还是在乡村都响(14)起一片(15)鞭炮(16)声,有的城市还放(17)焰火,使节日晚上的天空更加美丽。最近几年,为了减少城市污染和意外事故,有些城市已禁止放鞭炮。

新年里,大人要给小孩子压岁钱(18),过年的时候最高兴的是小孩子,因为过新年有很多好吃的,又有新衣服穿,又能拿到压岁钱。

新年的第一天叫大年初一,从年初一到年初五,大家穿戴整齐(19)到亲戚朋友家拜年(20),大家见面的时候都说:“恭喜恭喜”(21)或者“过年好”。随着时代的前进,在这个电子信息的时代里,挨家串户的拜年已经不象以前那么多了,电子贺卡

电话拜年,网上拜年,已经成了时尚。

春节是中国人一年中最隆重(22)的节日。今年的春节是2月1日,随着农历羊年的临近,中国已经到处呈现出愈来愈浓的过年气氛。各位朋友,如果有机会,请一定去中国看看,过一个中国式的春节,感受一下如何?

難しい単語の解説

- 1 家家户户 jiajiahùhù それぞれの家
- 2 大扫除 dàsǎochú 大掃除
- 3 年货 niánhuò 正月用の品物
- 4 尽量 jǐnliàng できるだけ
- 5 赶 gǎn 急いで
- 6 过年 guònián 年を越す
- 7 大年夜 dàniányè 大晦日
- 8 团聚 tuánjù 団らんする
- 9 丰盛 fēngshèng 盛りだくさん
- 10 美味佳肴 měiwèijiayáo ご馳走
- 11 年年有余 niánniányǒuyú 毎年暮らしが豊かなこと 余=ゆとり
- 12 富裕 fùyù 余裕がある・豊かだ
- 13 无论 wúlùn ……にかかわらず
- 14 响 xiǎng 鳴り響く
- 15 一片 yípiàn 一面の
- 16 鞭炮 biānpào 爆竹
- 17 放 fàng (花火を) 上げる
- 18 压岁钱 yāsùiqián お年玉
- 19 穿戴整齐 chuāndàizhěngqí 身なりがきちんとしている
- 20 拜年 bàinián 年始回りをする
- 21 恭喜 gōngxǐ おめでとうございます
- 22 隆重 lóngzhòng 盛大である

李老師からいただいた原稿を編者の手違いで前号に掲載できず申し訳ありません。時季がずれてしまいましたが中国の春節の様子を味わってください。老師のお心配りで語句の説明をしていただきました。

頑張ってます星期二班の同学

三橋崇弘 土井賀世 福田慎二

私達は火曜仲良しクラスの3人です。昨年の4月から約13ヶ月でNHK ラジオ講座の5月分までをやっと終えようとしているクラスの我々ですから、普通の会話を中国語でしゃべるのも充分にできません。ところが、フトとしたことで知った「詩」を授業と同じノリで、中国語にしてみようということになりました。我々3人全くの独力でそれぞれの思いをこめてまとめて(翻訳して)みました。テーマとなった「詩」は次のようなものです。

苦しみは 私を強くする風
魂を揺り起こす 響き
かなしみは 私を洗う雨
魂を 目覚めさせる 光
高橋佳子 著 「千年の風」より

このたった4行の「詩」なのですが、直訳ではこの「詩」の本質を表せないためどう解釈して、どう表現したらよいのか? ともかくにも各々、表現したのが次の文です。

「三橋崇弘」

kǔchǔ wǒ hǎo shèng de fēng	hún pò huàng xǐng de hǎo tīng
苦楚我好胜的风	魂魄晃醒的好听
shāngxīn wǒ chōngshuǐ de yǔ	hún pò xǐngwù de diànguāng
伤心我冲刷的雨	魂魄醒悟的电光

「土井賀世」

kǎoyàn shì fēng jiāqiáng wǒ	kǎoyàn shì xiǎngshēng ràng wǒ xīn jiāyóu
考验是风加强我	考验是响声让我心加油
bēiāi shì yǔ xǐ wǒ gānjìng	bēiāi shì guāngmíng ràng wǒ xīn lǎoshi
悲哀是雨洗我干净	悲哀是光明让我心老实

「福田慎二」

gǎnjué kǔnǎo wǒ de xīn qiángliè shì fēng	hún yáohan dǎzhòng le wǒ de xīnkān
感觉苦恼我的心强烈是风	魂摇撼打中了我的心坎
bēigǎn wǒ de xǐ xīn yǔ	hún juéxǐng guāngmíng
悲感我的洗心雨	魂觉醒光明

以上、三者三様となりました。後からこの文を書きながらそれぞれを読んで(眺めて)みると感覚的ですがどの訳詩もステキな感じがします。詩の心を含め正解というものがあるのかないのかもよくわかりませんが、どなたか適切な翻訳をしていただけたら幸いです。

追記

なお私はこの「詩」しか知らなかったのですがこの詩は前半分で後がありましたので参考を書いておきます。

そして 決して忘れてはならない
苦しみとかなしみは いつも誰かの傍にある
苦しみとかなしみは いつも嘯みしめていなければならない

犬、猫は人語を解するか

星期三班 五十嵐真美

周りで犬(猫)を飼っている人に聞いてみてください。お宅の犬(猫)はあなたがしゃべる言葉をわかって返事しますか?と。相手は、そうね、話し掛けると声を出して、何か返事するわよとおっしゃるだろう。つまり人の言葉がわかるか、と言う質問の答えははっきりしています。イエスです。でも本当に私が皆さんのご意見を伺いたいのは、声を出すという段階ではなく、日本語をしゃべるか、ということなのです。

何をあほな事をいうとるか、と思われる方もいらっしゃるでしょう。そうです、皆さんのお気持ちもよくわかります。私もこの永遠の命題に取り組むまではあほらし、と言う気持ちに近いものでした。

15年近く犬と暮らしていた私ですらそうでした。しかし、ここ数年私はその根拠のない思い込みを改めるようになりました。どうやら彼らは油断した時やふっと気が緩んだ時、ついつい言葉が出てしまうようなんです。人間だってそういう時本音というか本性が出るものではありませんか。いつもいつも耳にして覚えているような短い言葉です。さすがに文章ではなく、単語です。しかも若い犬ではダメです。年取って世の中をいろいろ見てきたような老犬がしゃべります。では、いくつか証拠ともいえる話をあげてみましょう。

友人の家は自営で、自宅が隣接しています。夕方、家の引き戸ががらがらと開く音がして、こんばんは、という声が出たので、店に来た客が誰もいないので家の方に来てしまったと思って友人の母がは——い、と返事して玄関に出ると、そこには誰もいらず、飼い犬がたたずんでいたのです。

また、ある奥さんが年取って胃腸の弱つ



たご主人のため、いつも柔らかくご飯を炊いていました。ご主人はまずいまずいと言いながら食べていましたが、いつも室内でそれを聞いていた老犬はある時自分のえさを前にして、まずい!と一言。ご主人かと思っでぎょっとして振り向いた奥さんは犬しかいないので目を疑ったそうです。

また猫の話もあります。庭から「ほんじゃま」という声が出たので、誰か来たのかと見ると誰もいず、声のした方を見るといつも来るでかい野良猫がじっと見つめていたそうです。(こ、怖い。)

日本語は母音が5つしかなく、また子音も他の外国語に比べると少ないので発音はしやすいと思います。ただ犬猫は人間と違って喉も口もしゃべるようにはできていないし、しゃべるというよりは、言葉に近い音を出しているといった方が正しいような気がします。こんばんは、というはっきりした言葉、というよりはオンアンア—というような母音だけの音でもそれらしく聞こえるという事です。我が家に今いる犬はまだ6歳なので言葉をしゃべるのをまだ聞いた事はありません。どの犬猫も年取ればしゃべるわけではありませんが、楽しみです。皆さんもし犬猫が喋るのを聞いた、という方がいらしたら是非是非教えて下さい。

弱勢群体

弱勢群体?あまり聞いたことの無い言葉ですね。この語の説明はあとに譲るとして、日本にとっていや世界にとっても中国の存在は大きな意味を持つようになってきています。

日本に大量に流入する安価な「物」がデフレの原因であるとも言われ、日本のメーカーは太刀打ち出来ずに生産拠点を中国に求めるところが増えてきています。

発展を続ける中国、というイメージを持っている人も多いと思います。例えば最近上海に行った人に聞けば街並みを見ただけでも異口同音に「素晴らしい発展だ」と言うでしょう。確かに上海は沿海部の経済先進地で、電子電器産業を中心に急速な発展を遂げています。

ただ、上海だけを見てそれが中国全体の現状だと早合点してはいないでしょうか。それは中国経済の「光」の部分であり、同時に大きな「影」の部分が存在することを忘れてはならないと思います。

その「影」の部分象徴するキーワードが弱勢群体という言葉で日本語で言えば「社会的弱者層」即ち、①国有企業からリストラされ再就職できない失業者 ②身分の安定しない臨時工や孤老、身障者などの貧困層 ③都市に出稼ぎ目的で流入した農民ら、つまり都市に住む低所得・貧困層を指す新語で、全人代で朱鎔基首相が初めて用いた言葉である。

このような貧富の差の広がり中国社会的安定を揺るがしかねない懸念が取りざたされている。赤字の国有企業の賃金未払いが長期化し、労働者の大規模デモが相次いで発生している。指導部を悩ませている気功集団法輪功もリストラされた労働者らに食い込んで急成長してきたと言われている。

発展する沿海都市部と内陸農村部との間には10倍を超える地域格差が存在するという。13億のすべての民に等しく富の配分をするのは至難のわざであるが、一日も早い格差の解消が中国に課せられた緊急の課題である。

個性化服務

ある雑誌で莫邦富さん(彼のプロフィールについては文末にて紹介)体験記を読んだことがある。

中国へ行ったことのある人なら服務員のサービスの悪さを誰でも経験したことがあるだろう。あのにこりともしない仏頂面に辟易したのは私ひとりではない筈だ。

ところが、中国人の彼でさえ最近の變貌ぶりにびっくりしているのだ。彼が青島のあるホテルに泊まったとき、パソコン用のADSLアダプターを頼んだのだ。二度目に同じホテルに泊まったら、なんと部屋にはすでにアダプターと電源用コードが用意されていたという。また彼のカバンは小さめなのでミネラルウォーターの小さいボトルを持ち歩いている。それに気付いた客室係は翌朝小瓶のミネラルウォーターを用意してくれた。

別の事例として、北京のあるホテルに服やカバンを赤でそろえた女性客が現れ、チェックインしたあと急用のため部屋に入らず外出した。フロントの従業員は客室担当者に知らせ、女性客の部屋のカーテンやアクセサリを全部赤に変えさせた。なにも知らずに部屋に入った女性客はびっくりし、感激し以降そのホテルの常連客になったという。

客が咳払いをしていると、フロントマンがすかさずトローチを差し出すとか、つまり各々のお客のニーズに合わせたサービスを提供する「個性化服務」が進んで取り入れられているという。

だが残念ながら私が好んで旅する田舎町のホテルではまだこのような待遇を受けたことはない。

莫邦富(mòbāngfù)氏

1953年上海生まれ。上海外国語大学卒、同大講師を経て85年来日。ジャーナリストとして政治、経済、文化と幅広い分野で活躍。著書も多数あり。中国語雑誌や新聞などに寄稿しているので読まれた方も多いのではないでしょうか。

中国のことわざ

中国のことわざを勉強してみましょう。
ピンインを付けましたので声を出して何
回も読んで憶えてしまいましょう。

一年之计在于春，
一日之计在于晨

yīnián zhī jì zài yú chūn
yīrì zhī jì zài yú chén

一年的计划要在春天安排好

yīnián de jìhuà yào zài chūntiān
ānpái hǎo

一天的计划要在早晨安排好。

yītiān de jìhuà yào zài zǎochén
ānpái hǎo

这条谚语告诉我们：

zhè tiáo yànyǔ gàosu wǒmen

做任何事情应该早有计划，

zuò rènhé shìqing yīnggāi zǎo
yǒu jìhuà

早做安排，才能争取主动，

zǎo zuò ānpái cái néng zhēngqǔ
zhǔdòng

取得成功。

qǔdé chénggōng

一年の計は春にあり

一日の計は朝にあり

一年計は春に立てるのが良い。

一日の計は早朝に立てるのが良い

このことわざはこう教えてくれている。

「何事も早く計画を立て、早く進め
てこそ主導権を握ることができ、成功を
収められる」と。



次はピンインを省略します。読めないと
ころは辞書を引いて学びましょう。

天下无难事，只怕有心人

世界上没有什么难办到的事情，只要
有决心就总能成功。

这条谚语告诉我们：困难并不可怕，
有决心和恒心的人，再困难的事情也
不在话下。

志さえあれば、この世に難しいこと
は何もない

世の中に難しいことは何もない。
ただ決心さえすれば成功できる。
このことわざはこう教えてくれ
ています。

「困難を恐れるな。決意と変わら
ぬ心がある人なら、どんな困難な
ことでも問題にならない」と。

一寸光阴一寸金，
寸金难买寸光阴

一寸光阴等于一寸金子，一寸金子
却难以买到一寸光阴。

这条谚语告诉我们：时间是一个非常
宝贵的东西，时间流逝了，黄金
也难以买回，应当珍惜你的时间。

時は金なりだが、金で時を買うこ
とはできない。

時は金のようなものだが、金で時
を買うことはできない。このこ
とわざはこう教えてくれています。

「時間は本当に宝物であり、時間
の流れは、黄金でも買い戻すこ
とはできない。だから時間を大切に
しなければならない」と。